

一般会計予算概要

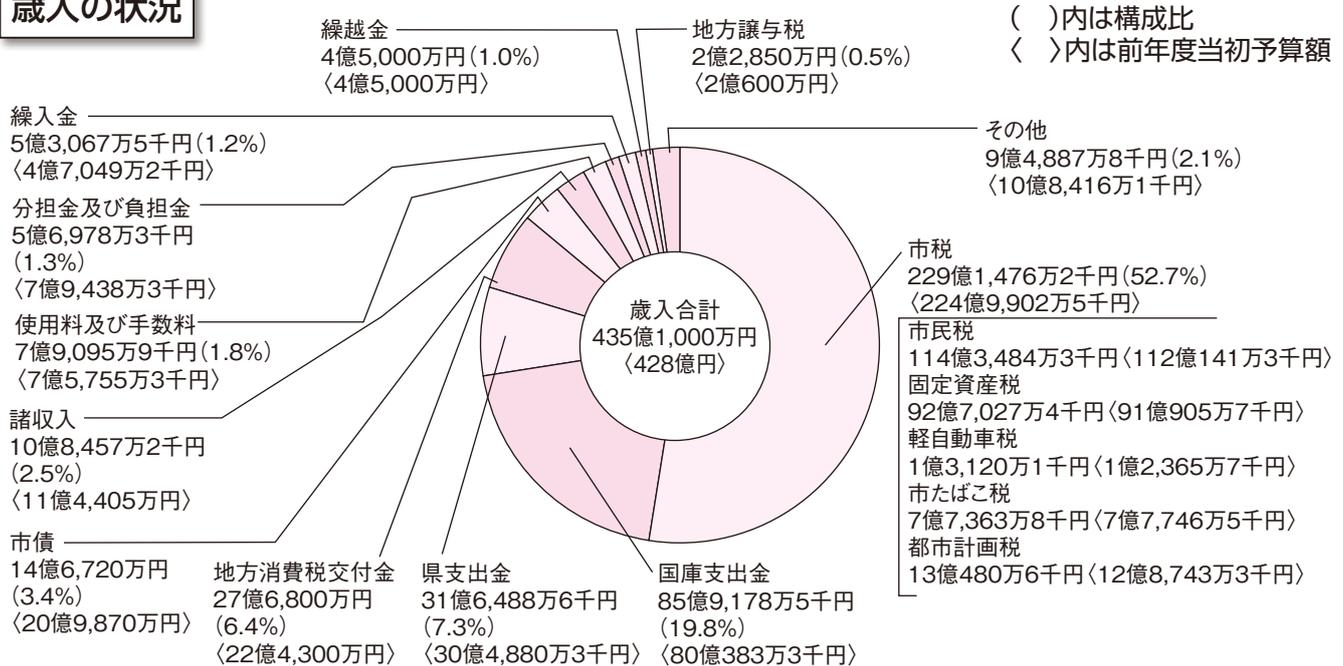
対前年度比
1.7%増

令和2年度(2020年度)の予算が、令和2年第1回市議会定例会の最終日に可決されました。
ここでは、新年度予算の内容についてお知らせします。

一般会計予算の総額は435億1,000万円で、前年度当初予算額428億円に対して、1.7%(7億1,000万円)の増となっています。

これを歳出予算について前年度と比較してみると、民生費が子ども・子育て支援事業や障害福祉サービスの増などにより3.5%(7億7,849万5千円)の増、総務費が防災行政無線デジタル化整備工事や国勢調査事業の増などにより4.5%(1億9,903万5千円)の増となる一方で、教育費が総合体育館施設改修事業の工事費の減などにより8.4%(4億6,193万5千円)の減となっています。

歳入の状況



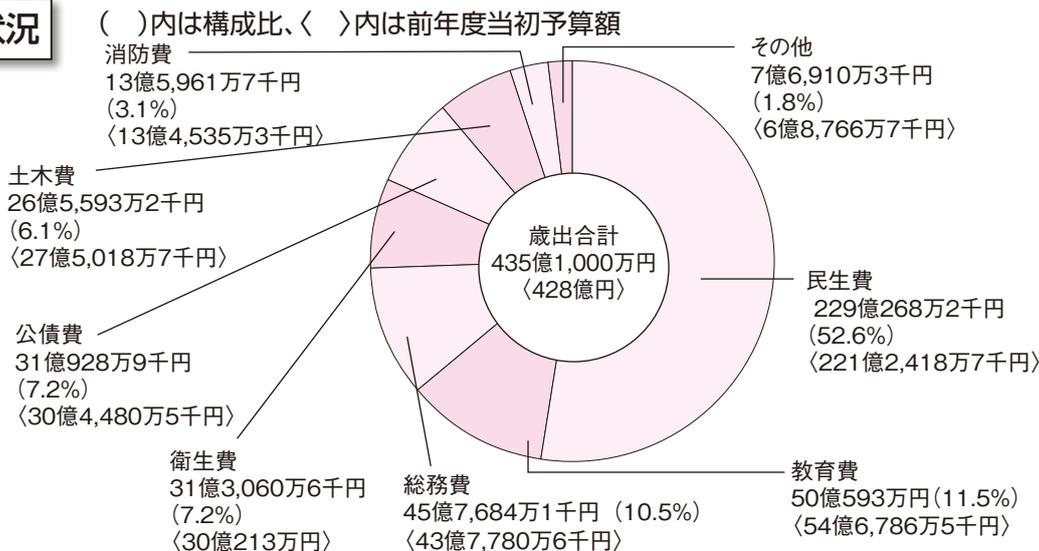
歳入

款	区分	予算額	構成比(%)	増減率(%)	款	区分	予算額	構成比(%)	増減率(%)
市	税	229億1,476万2千円	52.7	1.8	交通安全対策特別交付金		1,388万2千円	0.0	△ 4.6
地方	譲与税	2億2,850万円	0.5	10.9	分担金及び負担金		5億6,978万3千円	1.3	△ 28.3
利子割	交付金	1,800万円	0.0	△ 50.0	使用料及び手数料		7億9,095万9千円	1.8	4.4
配当割	交付金	1億200万円	0.2	△ 10.5	国庫支出金		85億9,178万5千円	19.8	7.3
株式等譲渡所得割	交付金	8,700万円	0.2	△ 31.5	県支出金		31億6,488万6千円	7.3	3.8
法人事業税	交付金	7,857万7千円	0.2	—	財産収入		1億6,341万8千円	0.4	50.8
地方消費税	交付金	27億6,800万円	6.4	23.4	寄附金		1千円	0.0	0.0
ゴルフ場利用税	交付金	1,100万円	0.0	△ 15.4	繰入金		5億3,067万5千円	1.2	12.8
環境性能割	交付金	3,800万円	0.1	137.5	繰越金		4億5,000万円	1.0	0.0
国有提供施設等所在	市町村助成	1億2,100万円	0.3	0.0	諸収入		10億8,457万2千円	2.5	△ 5.2
地方特例	交付金	1億8,300万円	0.4	△ 31.8	市債		14億6,720万円	3.4	△ 30.1
地方交付	税	1億3,300万円	0.3	△ 41.2	合計		435億1,000万円	100.0	1.7

※パーセント表記のものについては、小数点以下第2位を四捨五入しています。

一般会計予算概要

歳出の状況



歳出

款	区分	予 算 額	構成比 (%)	増減率 (%)
議 会 費		2億8,505万1千円	0.7	1.6
総 務 費		45億7,684万1千円	10.5	4.5
民 生 費		229億268万2千円	52.6	3.5
衛 生 費		31億3,060万6千円	7.2	4.3
労 働 費		135万5千円	0.0	△ 1.7
農 林 水 産 業 費		6,753万9千円	0.2	△ 11.7
商 工 費		3億5,915万1千円	0.8	31.5
土 木 費		26億5,593万2千円	6.1	△ 3.4
消 防 費		13億5,961万7千円	3.1	1.1
教 育 費		50億593万円	11.5	△ 8.4
公 債 費		31億928万9千円	7.2	2.1
諸 支 出 金		600万7千円	0.0	0.0
予 備 費		5,000万円	0.1	0.0
合 計		435億1,000万円	100.0	1.7

議会費…議会の活動のための経費です。
 総務費…徴税・戸籍・選挙・統計などのための経費です。
 民生費…福祉や保育など、住民の一定水準の生活を確保し、安定した社会生活を保障するための経費です。
 衛生費…公害対策やごみ処理など、住民の健康で衛生的な生活環境を保持するための経費です。
 労働費…労働者を支援する各種事業のための経費です。
 農林水産業費…農業の改良や組合の指導育成、農業施設の管理のための経費です。
 商工費…中小企業への融資支援、商工業の振興などのための経費です。
 土木費…道路橋りょうの整備・改良、都市計画などのための経費です。
 消防費…埼玉県南西部消防本部の運営や消防団の活動などのための経費です。
 教育費…学校・博物館・公民館・図書館などの施設の設置管理、その他教育や学術文化に関する事務を行うための経費です。
 公債費…市が借り入れた市債(借金)の元金、利子の償還(返済)費です。

市民1人当りに使われる市のお金

総額 **30万6,836円**

今年度、朝霞市の一般会計予算は、435億1,000万円ですから、これを市民1人当りに使うお金に換算すると、30万6,836円になります。その内容は、次のようになります。

道路舗装や公園などのために	福祉や保育のために	教育のために	ごみ処理や市民の健康を守るために	消防活動に	商工・農業の振興のために	議会・戸籍・選挙・市債償還などに
1万8,717円	16万1,396円	3万5,286円	2万2,092円	9,512円	3,068円	5万6,765円
6.1%	52.6%	11.5%	7.2%	3.1%	1.0%	18.5%

※令和2年1月1日現在の人口141,802人を基に算出しています。また、円単位未満は四捨五入しています。

市民1人当たりが負担する税金

総額 **16万1,597円**

市民1人当たりが負担する市税は、市民税・固定資産税など合計16万1,597円で、市が皆さんのために使うお金との差額は、国や県からの補助金や、借入金(市債)などの財源で賄われます。

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	都市計画税
8万637円	6万5,285円	970円	5,494円	9,211円
49.9%	40.4%	0.6%	3.4%	5.7%

〈特別会計〉

会 計 名	本 年 度	前 年 度	増減率 (%)
特 別 会 計	189億4,629万5千円	205億7,917万円	△ 7.9
国民健康保険特別会計	104億2,431万3千円	109億2,229万3千円	△ 4.6
下水道事業特別会計	—	13億4,700万5千円	—
介護保険特別会計	71億2,544万5千円	69億7,438万1千円	2.2
後期高齢者医療特別会計	13億9,653万7千円	13億3,549万1千円	4.6

※特別会計の下水道事業は、令和2年4月から下水道事業会計(公営企業会計)に移行しました。

より詳しい財政状況は市ホームページに掲載しています。下記QRコードからご覧ください。



問/財政課 ☎463-3179